

# じぶん じぶん 自分は自分だ！ ～同調圧力に負けるな！～

みんなが言っているから、みんながやっているから、そんな理由で自分の意見や行動を決めたことはありませんか？

自分だけ、自分たちだけが他の大勢の人たちと違うことに不安を感じてしまい、自分の思いとは違う行動をしてしまう、「空気を読んで周囲に合わせろ」という無言の力です。これを同調圧力といいます。

「それでは、多数決で決めましょう」皆さんも聞いたことがあると思います。大勢の中で意見をまとめることが難しいときに早く答えを出すときには大変有効な手段だと思えます。しかし、次のように強者と弱者の立場に分かれる場合があり問題となります。

- ① 上司が同僚や他の社員の悪口を言ったことに同調させられる。(同意しないと自分がターゲットになる。)
- ② 自分の仕事が終わっても、周りの同僚が残業しており一人だけ帰りにくい。帰ると白い目で見られる。
- ③ 無理やり飲み会に参加させられる。
- ④ 有給を取ると「みんながんばっているのに」と言われる。
- ⑤ みんな部活に入るのは当たり前という暗黙の了解。
- ⑥ クラスの中心人物の言うことに反対しない(スクールカースト)
- ⑦ 野球部はみんな坊主頭。

このような場合、私たちは毎日を平和に過ごしたいと思っているだけであるにもかかわらず、無駄な気遣いを迫られ、職場や学校において生きにくさを感じてしまいます。これは、気遣いをしてしまう私たちの問題でしょうか？ 私は気遣いをさせてしまう学校や職場の環境に問題があると思えます。

気遣いを迫る人の背景に何かあるのかはわかりませんが、理不尽な恫喝や長時間におよぶ指導など、ハラスメントを感じながらも声を上げない周囲の人もその環境を作っている原因の一つです。

何でも言い合える環境の良い社会(学校・職場を含めて)をつくるには、何かが必要か、自分の行動に問題はなかったのかと自分を見つめなおすことが必要です。そして、もし問題に気付いたときには、その行動を悔い改めることができるよう、人権・同和教育を大切にしていきたいです。

かわのえりんぽかんしゅじ ふじた けいすけ  
川之江隣保館主事 藤田 啓介

# りんぽかん かわのえ隣保館だより

ねん がつはっこうごう  
2021年10月発行号

まいつき にち じんけん ひ  
毎月11日は「人権の日」

毎月11日は「人権の日」です。これは、1989(平成元)年4月に奈良県市町村人権・同和問題啓発活動推進本部(「啓発連協」)が「人権を確かめあう日」を提唱してはじまった活動です。同和对策審議会答申(「同対審」答申)が出された1965(昭和40)年8月11日を記念して、「11日」を「人権を確かめあう日」とされました。川之江隣保館では、平成30年度まで毎月11日に「人権の日学習会」を行っていました。その中で、得るものは大きく自分の人権感覚と他の人の人権感覚の違いを感じることができ、自分と向き合う時間となっていました。

現在、学校教育での子どもたちの学び、PTAでの保護者の学びの場がある一方、その他の人たちが学ぶ場が少なくなっているように感じています。部落差別をはじめとするあらゆる人権問題の解決には、子どもも学ぶ、大人も学び続けることが必要だと思えます。

今は、人が集まるのが難しい状況にありますが、社会に出た大人が主体的に学ぶ場としての「人権学習会」が開けるように土台作りをしていきたいと考えています。

どうわたいさくしんぎかいとうしん  
「同和对策審議会答申」は、1965(昭和40)年に同和問題(部落差別問題)を、日本国憲法によって保障された基本的人権にかかわる国民的課題として、その解決が国の責務であることを最初に示したものです。



かわのえりんぽかん  
川之江隣保館  
TEL:0896-28-6254  
FAX:0896-28-6254



がっ 10月 かわのえりんぼかん 行事予定

新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、予定が変更されることがあります。

日(にちようび)	月(げつようび)	火(かようび)	水(すいようび)	木(もくようび)	金(きんようび)	土(どようび)
					1 ・同和問題学習会	2 休日開館日 ・キッズプラス
3	4 ・貯筋体操(ひまわり) ・健康体操(山根会)	5 ・太極拳	6 ・貯筋体操(スイートピー)	7 ・貯筋体操(ひまわり)	8	9 休日開館日 ・識字学級 ・卓球クラブ ・キッズプラス
10	11 ・貯筋体操(ひまわり) ・同和問題学習会	12 ・同和問題学習会	13 ・貯筋体操(スイートピー)	14 ・貯筋体操(ひまわり)	15	16 休日開館日 ・キッズプラス
17	18 ・貯筋体操(ひまわり) ・健康体操(山根会)	19 ・太極拳	20 ・職業相談 ・貯筋体操(スイートピー)	21 ・貯筋体操(ひまわり)	22 ・キャンサーサロン桜	23 休日開館日 ・卓球クラブ ・キッズプラス
24 休日開館日 ・識字学級 ・生命尊重読書会 ・キッズプラス	25 ・貯筋体操(ひまわり) ・健康体操(山根会)	26	27 ・貯筋体操(スイートピー)	28 ・貯筋体操(ひまわり)	29	30 ・キッズプラス
31	11/1 ・貯筋体操(ひまわり) ・健康体操(山根会)	11/2 ・太極拳	11/3 文化の日 ・貯筋体操(スイートピー)	11/4	11/5	11/6 ・キッズプラス

# お知らせ

## 隣保館の利用について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、多くの行事が延期や中止となっています。川之江隣保館では、館を利用する全ての人が安心して利用できるように感染予防対策に努めています。引き続き利用者の皆さんには、次のことをお願いいたします。

- ① 毎日、検温してください。
  - ② 一階ロビーで手指の消毒をしてください。
  - ③ いつもよりも熱が高いとき、体がだるいとき、咳がでるときは休んでください。
  - ④ 使用した、イス、机、その他用具類は、消毒液を使って消毒してください。
  - ⑤ 名簿に住所、連絡先を記入してください。
  - ⑥ 換気のために窓を開けて活動してください。
- ※来館の際には、マスクを着用してください。

かわのえりんぼかんちょう  
川之江隣保館長

太極拳サークルの参加者を募集しています。

太極拳は、気血の流れをよくし、五臓六腑全体の機能を高め、また全身にあるツボを適度に刺激し、気の通路である経絡の循環を良くするので、特に、循環呼吸器系、消化器系、自律神経系に効果を発揮します。

まずは、体験からはじめてみませんか。

連絡先 川之江隣保館 TEL・FAX 28-6254

シトラスリボン from 四国中央市の活動展示がしこちゅ～ホールで行われます。

期間：10月6日(水曜日)～10月11日(月曜日)

